

2019年9月4日

四国アイランドリーグplus

理事長 坂口 裕昭

アイリスオーヤマ株式会社との 戦略的パートナーシップ契約の締結について

この度、四国アイランドリーグplus(以下「四国IL」)を運営する株式会社IBLJは、アイリスオーヤマ株式会社(本社:仙台市、代表取締役社長:大山晃弘、以下「アイリスオーヤマ」)との間で、地域社会の課題解決及びセカンドキャリア人材の活用に取り組むための戦略的パートナーシップ契約を締結することになりましたので、お知らせ致します。



アイリスオーヤマは、2010年より参入した法人向けLED照明事業を中心に、全国70にも及ぶ拠点で地域密着型の法人向け事業展開の拡大に取り組んでいます。そうした中で、今年3月に新規参入したスポーツ施設事業では、LED照明の導入による競技施設の効率的利用や高い安全性と快適性を実現しながら維持管理費を低減できる人工芝の提案などを通じてスポーツを取り巻く環境の改善に取り組んでいます。

四国ILは、今回の契約を通じて、地域社会が直面している課題解決に共同で取り組むとともに、スポーツ産業の振興による四国全体の地域活性化に貢献していきます。

さらに、地域社会の課題の一つであるプロスポーツ選手のセカンドキャリアに対しても、株式会社スポーツビズ(本社:東京都、代表取締役社長:山本雅一)の「GATHERサポート※1」と連携して、リーグ所属球団の引退選手の雇用をご支援頂き、地域の将来を担う子供たちが安心してプロスポーツ選手を目指し、引退後も地域に根ざした充実ある第二の人生を送れる機会の創出を図っていきます。

※1:アスリートキャリア支援、企業間サポート支援等

<本件に関するお問合せ先>

株式会社IBLJ(四国アイランドリーグplus)

TEL 087-802-1580

FAX 087-802-1581

担当者:市川

アイリスオーヤマ株式会社

TEL 03-5843-7708

FAX 03-5843-7786

担当者:広報室/中嶋

株式会社スポーツビズ

TEL 03-5537-8460

FAX 03-5537-8461

担当者:坂本

NEWS RELEASE

■アイリスオーヤマ スポーツ施設事業

<人工芝>



グループ会社のアイリスソーコー株式会社（本社：仙台市）は人工芝のゴルフ練習用マットで国内トップシェアを占め、大分県の工場で人工芝を製造しています。このたび、サッカー場や野球、テニスコート向けなどのラインアップを拡充することで、さまざまな種目と施設に対応します。また、当社は地盤工事以外の整備事業全般を担い、完成後の補修メンテナンスも請け負います。

<LED 照明>



当社の強みである高効率という付加価値を追求したスタジアムやアリーナ向けの LED 照明に加えて、景観演出用 LED 照明、LED サイネージの提案を強化することで、効果的な演出とプロモーションを展開します。特にスタジアム照明については、高効率の LED 照明を採用することにより、既存照明と比べて電気代を約 7 割削減※することが可能です。また、電圧も低いため自家発電の電源で点灯可能になり、インフラ工場などの初期投資額も大幅に抑えることができます。

<内装設備>



当社の商品開発の特長である「消費者視点（ユーザーイン）」の発想で、競技環境や施設環境の快適な空間づくりを提案します。特にスタジアムチェアについては、当社の強みとなるブロー成型技術のノウハウを活かすことで、コスト削減だけでなく、快適性と機能性を実現しています。

※ 一般的な水銀灯の投光器（1000W）と LED 投光器 HW-F との比較



(写真右より)
アイリスオーヤマ(株)取締役
BtoB事業本部 本部長 石田敬様

四国アイランドリーグplus
理事長 坂口裕昭